



2025 年 11 月 18 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号: 9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

売れるネット広告社グループ、『生成 AI 動画クリエイティブ運用』開始！

～動画制作ワークフロー全体を生成 AI で自動化し、運用型広告の PDCA を高速化～



売れるネット広告社グループ、 『生成 AI 動画クリエイティブ運用』開始！

～動画制作ワークフロー全体を生成 AI で自動化し、運用型広告の PDCA を高速化～

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社グループ）の連結子会社である売れるネット広告社株式会社は、これまでの静止画クリエイティブにおける生成 AI 活用に続き、**動画制作領域での生成 AI 活用**を開始しました。これにより、**企画→制作→多媒体展開→検証**までのリードタイム短縮とバリエーション拡張を同時に実現し、SNS 広告を中心とする運用型広告の成果向上を狙います。

【背景】

- ・静止画では、生成・差分展開によりテスト回数と学習速度の向上を確認。
 - ・市場では動画フォーマット（Reels/TikTok/YouTube/LINE VOOM/X Video/Pinterest Video など）の優位が明確。
- 冒頭数秒、字幕密度、縦横比最適化が効果を左右するため、動画制作への AI 導入が有効と判断しました。



【取り組み内容（動画 AI ワークフロー）】

- ① 企画・設計の自動化を導入
 - ・訴求軸ブリーフの自動展開（課題→解決→根拠→CTA の複数案）
 - ・スクリプト生成／ストーリーボード化（15 秒／30 秒／フック替え案 等）
- ② 制作・編集の省力化を導入
 - ・自動字幕・タイポグラフィ生成（誤変換検知／薬機・医療表現の辞書チェック）
 - ・アスペクト比最適化の一括書き出し（9:16／1:1／16:9）
 - ・音声合成・BGM 候補抽出（権利クリア素材を前提）
 - ・ブロック編集（オープナー／証拠パート／CTA）で差し替え容易化
- ③ 多媒体展開・検証をリリース
 - ・媒体別に初期 5～10 案を自動生成→AB テスト→勝ち要素の 1→N 横展開
 - ・キーフレーム解析／サムネ自動提案、フック（冒頭 3 秒）差分の量産
- ④ ガバナンス・運用基盤を整備して運用開始
 - ・薬機法／医療広告ガイドライン／景表法に準拠した辞書・ルール
 - ・著作権・肖像権・商標の確認プロセス（素材・音源・フォント）
 - ・プロンプト／生成ログの記録と人手承認（HITL）
 - ・ブランドセーフティ（NG 表現の自動検出と差替え）

【対応プラットフォーム（例）】

Meta（Facebook／Instagram：フィード、ストーリーズ、Reels）、TikTok、YouTube（In-feed／In-stream、Demand Gen）、LINE（動画・LINE VOOM）、X（旧 Twitter）、Pinterest（ほか）



【期待効果（定性的）】

- ・制作リードタイムの短縮とパターン数の拡張により、探索→学習→スケールのサイクルを高速化
- ・媒体別の勝ちパターン標準化（フック／字幕密度／尺／CTA 配置）の横展開
- ・法務・媒体ポリシー準拠をワークフローに組み込み、品質と生産性の両立を実現

【今後の展望】

当社は、画像→動画→自動編集→多媒体最適化へと適用範囲を段階的に広げ、再現性のある勝ちクリエイティブのモジュール化を進めます。

D2C（化粧品・コスメ・健康食品）に加え、日用品／医療脱毛／医療・クリニック領域などへ適用を拡大し、売上成長と収益性の両立を目指します。

なお、本件は 2026 年 7 月期の連結業績にプラス寄与を見込んでおります。

以 上